



よこすか市議会だより

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会議会事務局課]

横須賀市議会

検索



pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

No.54

令和6年(2024年)
11月13日号

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議

令和5年度の事業執行に対する決算審査

9月定例議会

8月29日～10月4日までの37日間の期間で9月定例議会を行いました。13人の議員が市長、教育長に対し、一般質問を行いました。

(3面に質問項目を掲載)

今回の定例議会では、全37件の議案を審議し、陳情6件を審査しました。議会期間前半では、「鈴木敏夫とジブリ展 神奈川展の実施結果に伴う補正、公立保育園再編に伴う補正、横須賀市立総合医療センターに関する横須賀市病院事業条例改正、小学校の統合等に伴う市立学校設置条例改正、旧大矢部弾庫跡地の管理に関する都市公園条例中改正などの議案を審査しました。9月18日には議員提案で横須賀市がん克服条例中改正の議案提出や追加で避難所用携帯トイレの購入の議案の審査も行いました。

後半は各予算決算常任委員会分科会において、令和5年度の横須賀市一般会計と市立病院や上下水道などの企業会計の決算審査を行いました。決算資料や事務事業等の総点検票などの資料をもとに、事業効果はどの程度あったのか、予算が適切に執行できていたのか、執行部に質疑を行いました。

定例議会期間中には議会基本条例検証特別委員会、地域防災計画検証特別委員会も開かれ、それぞれ本会議で中間報告審査を行いました。

最終日の10月4日の本会議では2人が討論を行い、1人が緊急質問を行いました。また、教育委員会委員と公平委員会委員選任の議案が提出され、議員提案で横須賀市議会基本条例中改正などの議案6件も提出しました。上程された議案は、本会議の採決の結果、いずれも可決・認定・同意されました。

(4面に審議結果を掲載)

「鈴木敏夫とジブリ展」の実施結果に伴う補正予算について審査

横須賀美術館で開催した鈴木敏夫とジブリ展 神奈川展には、市内外から見込みを大きく上回る観覧者が来館しました。主に観覧料収入等が増加したことに伴い、市が開催委員会へ支払う「開催負担金精算のための負担金」も増加となったことにより補正予算議案が提出され、分科会ではその内容について様々な視点から質疑がなされました。

主な質疑

県外からの観覧者の多くが日帰りで訪れている。市内宿泊を伴う観光にはつながっていないように読み取れるが、横須賀市観光協会と連携して、市内周遊観光や市内宿泊をパッケージとした観光誘導策は行われたのか。

横須賀市観光協会には、会場のブースで市内観光名所のPR等をしていただいた。

事業全体を通して、課題や次回の事業につながる発見はあったか。

今回、初めて民間企業を含めた開催委員会形式で企画展を行い、プロモーションや受け入れ体制の整備の協力をいただいた。今後、同様の企画展を行う際には、このような要素を美術館として新に取り入れ、発展させたいと考えている。

横須賀美術館は、設計者である山本理顕氏がプリツカー賞を受賞されるなど、建築という点でも素晴らしいが、ジブリ展の成功を踏まえた今後の在り方向性は。

以前と同様に、教育普及的な在り方とジブリ展のよくな普遍性のあるイベント等のプロモーションとのバランスを考え、引き続き持続性のある活動を行っている。

当初の来館者数目標を意識した経済効果のある観光資源を活かした取組は。

市内周遊を促進するため、市内各所にスタンプ台を設置し、スタンプラリーを開催した。

今後、美術館を活用した企画展を行う際は、教育委員会から文化スポーツ観光部へ移管した意義を踏まえ、より積極的に市内での消費を促進する取組を行ってはどうか。

デジタルマップを作成し、企画展等に関連するサービスや割引を行っている飲食店など全店舗の情報を表示するデジタルツールの導入を進めている。美術館に限らず、大規模イベント等を開催する際にこのマップを活用し、展開していきたい。

経済波及効果等の目に見える数字を出しておく、市の経済全体への美術館の貢献を示すことができるので、今後も活用してほしい。

デジタルマップの展開を含め、様々なDX等も活用しながら、確実に市内周遊への取組を進めることで、結果として経済波及効果が広がっていく。数字で分かるような成果が出るよう意識しながら取り組んでいきたい。



※「鈴木敏夫とジブリ展」は終了しています

総合医療センターの入院特別室使用料・ 駐車場使用料について審査

令和7年3月1日に開
院予定の横須賀市立総合
医療センターの入院特別
室使用料及び駐車場使用
料を定めるための条例改
正議案が提出され、関連
規則の改正内容と合わせ
て委員会審査を行いま
した。市は、新築に伴い、
入院特別室の施設・設備
が新しくなることや部屋
面積が拡大することから、入院特別室使用料を
1日20、000円以内
と改め、また、駐車場使
用料は、無料の時間を無
くし、病院利用者以外の

主な質疑

問 市外の病院と比較した場合の入院特別室使用料の妥当性は。

答 基本的には同額程度であり、妥当だと考えている。

問 入院特別室使用料が市外の病院と同額程度の場合、市民が入院特別室を利用しにくくなるような懸念はないか。

答 そういった場合には、市外の方の入院特別室使用料を値上げし、市民の利用に支障が生じることがないよう使用料の設定を見直していきたい。

問 入院退院等の付添いの方も駐車場使用料を支払うことになるのか。

空き家対策について審査

市では、空き家等の適
正な管理や活用のため、
様々な対策を行っていま
す。令和5年度も、空き
家の管理者・所有者に向
けた相談会の開催や、周
辺住民の安全に影響を及
ぼす可能性のある所有者
の特定が困難な物件に対
して、略式代執行による

主な質疑

問 空き家所有者・管理者向け相談会について、参加者から好評の声も多

答 送迎者の入口があるため、そちらを通っていただければ、使用料は発生しない。

問 実際に駐車場を利用している方の83%が2時間以内の利用となっているため、2時間まで無料とすることが望ましいのではないか。

答 受益者負担の考え方に基づき、使用料をいただくのが望ましいと考えている。

問 近隣のくりはま花の国の駐車場が混雑した場合、訪れた方が病院の駐車場を利用する可能性があるため、病院利用者以外の者の駐車場使用料をもう少し高く設定すべきではないか。

答 病院利用者が駐車場を利用しにくくなるような状況が生じた場合には、規則で定める1回1時間1、000円の範囲内において使用料を改めていきたい。

く、費用対効果も高いと考えられる。土日開催を実施する予定はあるか。

答 土日開催は平日に仕事等がある方でも参加しやすいくなるメリットはもちろんあるが、相談員として参加する関係団体の調整や、実務を担う会計年度任用職員の土日勤務、会場の調達などの課題がある。土日開催の要望が多くあれば、検討してい

市立学校設置条例中改正について審査

田浦小学校と長浦小学校及び走水小学校と馬堀小学校の統合後の校名については、両地域の児童、保護者、地域に対し校名候補の募集を行いました。8月8日に開催された教育委員会定例会において、両地域の合同学校運営協議会により絞り込まれた候補名を審議した結果、学校名を「長浦小学校」と「馬堀小学校」にそれぞれ決定しました。これに伴い必要となる市立学校設置条例中改正について、委員会審査を行いました。なお条例改正の施行期日は令和7年4月1日です。

主な質疑

問 8月8日の教育委員会定例会で教育委員会からはどのような意見が出たのか。

答 これまでの経緯を説明したが、質疑や意見はなく、投票で校名は決定した。

問 仮に合同学校運営協議会で候補が1つに絞られていたら、その1つに決まったのか。

答 候補を1つに絞っていたのであれば、その1つの候補案をもって教育委員会の議案とし、議決を得たということになる。

問 校名決定のプロセスを子どもたちに対してどのように説明を行うのか。

答 決定したのが夏休み中だったため、学校が始まったら校長に相談をしながら説明していく。

問 在校中に学校名が変わってしまった子どもたちに対しては、手厚く説明をいただきたいが、いかがか。

答 きちんと子どもたち、先生方、保護者の方に寄り添った形をとりたい。既に子どもたちの事前の交流も始めており、教員の異動についても、子どもたちが新しい学校へ行ったときに、知らない先

生ばかりだというような状況は起こらないように配慮していきたい。

問 統合後の新しい学校で、田浦小学校・走水小学校の歴史に触れられる環境をつくっていただきたいが、いかがか。

答 学校名はシンボリックなものだが、歴史を紡いでいくスペース等を設けるなど、新しい長浦小学校・馬堀小学校で確認しながら進めていきたい。

問 今後校歌や校章はどのように決めていくのか。

答 統合後の新しい学校においてどうするか決めていたきたい。

問 今回結果的に2校とも新校名が統合前と同じ名称となった。将来的に統合が行われていく際

大矢部みどりの公園 整備事業等について質疑

本市の中央に位置し、宅地の中にありながら貴重な自然環境を残している大矢部みどりの公園



今後整備が予定される旧大矢部弾庫跡地

（旧大矢部弾庫跡地）については、今後Park PFI（公募設置管理制度）を導入し、公園整備と管理運営を一体とした内容で公募により事業者を選定する予定です。事業者の公募にあたり必要な補正予算議案が提出され、分科会において質疑がなされました。

主な質疑

問 既存の大矢部公園については廃止する予定とのことだが、防災倉庫をはじめとした現在備わっている機能は、新しい公園に移行されるのか。

答 原則すべて移行させる方向で考えている。

問 地域コミュニティの場ともなってしまう。早い段階での地域への丁寧な説明が必要だと思うが、いかがか。

答 今までの計画段階の中でも地元の皆様には説明をしてきたが、今後も逐一丁寧に説明し、ご理解を得ていきたい。

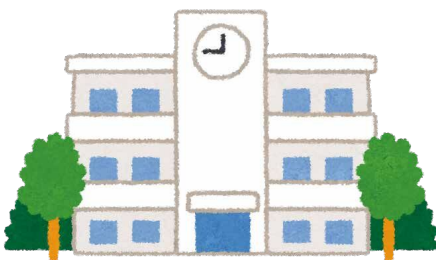
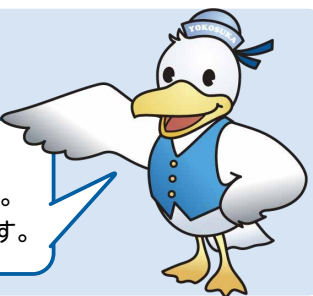
問 今後、文化財などが出土する可能性もあり、その場合は保存だけでなく活用していくことも大事だと思うが、どのように考えているか。

答 なるべく保全しながら、見てもらうエリアとしても考えたい。教育委員会なども連携して行っていきたい。

横須賀市議会公式 X(旧 Twitter)は
下の 2 次元コードから！



公式 X では、市議会からのお知らせ等を発信しています。
ぜひ、フォローをお願いします。



に、今回の結果が自動的に踏襲されていくのではなく、毎回丁寧な議論が必要になると思うが、いかがか。

答 今回の統合が一つの事例にはなるが、今後様々な形での統合が考えられる。その都度いろいろなことを考えながら、皆さんに理解が得られるように進めていきたい。

関東学院大学との包括的パートナーシップ協定に基づき インターンシップ受け入れを実施

横須賀市議会は関東学院大学と包括的パートナーシップ協定を結び、これまで相互の信頼関係に基づき密接に連携し協力しながら様々な取組を実施してきました。

その一環として、地方議会及び議会議員の実務に対する関心を深めてもらうことを目的にインターンシップの受け入れを行っており、7回目となる今年は7月30日から4日間にわたり実施しました。各会派での実習では、子ども食堂・福祉施設など市内事業所の視察や海洋都市である本市を海から見るフィールドワークのほか、市職員から本市先進事業について説明を受けたり、会派で行う団会議、地域アンケートなど議員の普段の活動に参加してもらいました。議会局では会議録の作成や政務活動費のチェック業務などの実習を行いました。

実習生からは、「基地などの施設を海からの違う視点で見ることができた」「団会議に参加できたのは貴重だった」「議員が市の福祉のために活動していることが分かった」などの感想がありました。

また、市議会だよりの読者を増やすことについて話し合いを行い、若い世代ならではの意見が多く出ました。

議会にとっても学生との交流は貴重な機会であり、今後も同協定の活用を進めてまいります。



地域防災計画検証特別委員会の 中間審査報告・市長への提言

同特別委員会では、現行計画が真に実効性のあるものとなっているか、これまで延べ9回の会議を通して地震災害対策計画編について検証を進めてまいりました。

256項目について市の所見を聴取し質疑を行った上で、この度、9月18日の本会議において中間審査報告を行い、計画改定及び運用改善に関する全45件について市長への提言を行いました。以下に抜粋します。

- 大規模、広範囲の災害では支援が遅れる可能性も踏まえ、家庭における食料、飲料水等の備蓄量の増加を推奨されたい。
- 震災時避難所において、女性専用スペースの設置や巡回警備の配置など、ジェンダー平等、プライバシー確保に配慮された運営ができるよう検討されたい。
- 地域医療救護所や災害拠点病院、広域応援活動拠点、物資搬送拠点等について、拠点となる施設が津波発生時の浸水想定区域内となる場合があるため、拠点設定の再検討及び津波被害が発生した場合の代替地を検討されたい。

今後も、同特別委員会において対応経過の報告を受け、配慮の行き届いた防災体制構築に向けて引き続き取り組んでまいります。



地域防災計画
(地震災害対策計画編)の
検証における提言全文はこちら



市長への提言の様子

9月定例議会 一般質問

発言通告の全文はこちら→



自由民主党 南まさみ	 ①リカバリーカレッジについて ②地域フォーミュラリについて ③骨粗鬆症の予防に向けた取組について
日本共産党 井坂 直	 ①市民から愛され身近な公園プールの廃止。地域の理解は ②保護者の負担軽減等の観点から学童への夏季昼食提供を ③厳しい暑さが続く中、学校施設の断熱改修を進めては ④CO₂排出削減を求める若者たちの気候訴訟の受けとめは
公明党 本石篤志	 ①公設放課後児童クラブの手続のオンライン化について ②スマートフォン利用に関する講師派遣について ③成年後見人に関する窓口ワンストップサービスについて ④業務特化型大規模言語モデルの導入の可能性について
よこすか 未来会議 加藤ゆうすけ	 ①小学校高学年にも利用される放課後子ども教室へ ②中学・高校生限定の居場所をつくること ③商工会議所と連携したジェンダーギャップの解消 ④男性の育児休業取得率向上・取得日数増の促進
公明党 菅原恵美子	 ①認知症オレンジパートナーの養成講座で ユマニチュードの技法を検証することについて ②専門家チームの重度障害者施設への巡回支援について ③子どもが主体のまちづくり施策について
日本共産党 ふじそのあき	 ①田浦小学校と長浦小学校及び走水小学校と馬堀小学校 の学校統廃合における通学の安全と小規模校の評価 ②通学で公共交通機関を利用する児童への通学費補助 ③生活保護利用者への夏季加算もしくは市独自の補助制度
よこすか 未来会議 竹岡 力	 ①公共施設のデッドスペースを有効活用することについて ②教職員の働き方改革の結果が伴っていない現状に 対する教育長の危機感について ③教頭のサポート人材を次年度配置することについて
よこすか 未来会議 堀りょういち	 ①シニア世代の就業環境のさらなる整備の必要性について ②介護・保育分野でのトライアル就労の導入について ③公共施設でのBGM導入を進める必要性について ④関係人口増を目指した取組を進める必要性について
天白牧夫	 ①荒廃したハイキングコースの再生及び観光需要について ②耕作放棄地に環境保全型農業を誘導することについて ③自然や野生動物とどう折り合いをつけて付き合っ ていけばいいか市民に考えてもらう機会を設ける ことについて
自由民主党 加藤眞道	 ①行政組織について ②環境問題に対する啓発活動の場について ③海洋都市横須賀について ④防犯カメラ・見守りカメラの設置について
日本維新の会 ひろなか信太郎	 ①全国的にケアマネジャー就労者数減少が進んでいる問題 ②ケアマネジャー資格の更新研修制度撤廃を国に求めては ③同研修費用を市独自で補助する制度を設けてはどうか ④バイク駐車場の整備等を行いバイクツーリズムの推進を
日本共産党 大村洋子	 ①スポーツ・エンタメ・観光施策をどう総括しているか ②本市は戦争可能な一大拠点へと変貌しつつあるのでは？ ③煙漂う受動喫煙の市役所前公園喫煙所は改善が必要だ ④学校統廃合「校歌」「校章」は未決定。議論はこれから
よこすか 未来会議 小幡沙央里	 ①特別支援学級の改善について ②フルインクルーシブ教育の実現に向けての提案 ③住宅政策と福祉政策の一層の連携について ④手話通訳派遣料の見直しについて

9月定例議会 審議結果

○=賛成、×=反対、－=欠席

賛否が分かれた議案	会派					無会派		
	自由民主党	未来会議 よこすか	公明党	日本共産党	日本維新の会	天白牧夫	葉山なおし	藤野英明
	14人	9人	7人	3人	2人			
令和6年度横須賀市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	×	○	○	○	-
コミュニティセンター条例等中改正について	○	○	○	×	○	○	○	-
横須賀市国民健康保険条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	-
横須賀市病院事業条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	-
市立学校設置条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	-
都市公園条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	-
(仮称)南こども園新築工事請負契約の締結について	○	○	○	×	○	○	○	-
令和5年度横須賀市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	○	-
令和5年度横須賀市特別会計国民健康保険費歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	-
令和5年度横須賀市特別会計介護保険費歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	-
令和5年度横須賀市特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	-
令和5年度横須賀市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	-
令和5年度横須賀市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	-
令和5年度横須賀市病院事業会計決算	○	○	○	×	○	○	○	-

※その他議案23件については、全会一致で可決、認定または同意しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
※9月定例議会の議案採決時、自由民主党の内、田辺昭人議員(9月18日)、高橋いずみ議員(9月18日及び10月4日)は欠席しました。
※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

会派所属議員名 令和6年10月4日現在

会 派				
自由民主党	加藤眞道	南まさみ	青木哲正	青木秀介
	田辺昭人	松岡和行	大野忠之(議長)	渡辺光一
	西郷宗範	山本けんじゅ	大貫次郎	池田徳重
	高橋いずみ	泉谷 翔		
よこすか未来会議	高橋英昭	加藤ゆうすけ	伊関功滋	小幡沙央里
	工藤昭四郎	小林優人	竹岡 力	長谷川昇
	堀りょういち			
公 明 党	土田弘之宣	石山 満	関沢敏行	本石篤志
	二見英一	川本 伸	菅原恵美子	
日 本 共 産 党	大村洋子	井坂 直	ふじそのあき	
日本維新の会	安川健人	ひろなか信太郎		

陳情

件 名	結 果
不入斗橋バス停前の騒音対策について	趣旨不了承
一般事務(社会人経験者)の職員採用における 職歴等の処遇への反映について	趣旨了承
陳情における個人情報の取扱いについて	趣旨不了承
現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める 意見書の提出について	審査終了
配慮ある重度障害者医療費助成施策の実施について	審査終了
障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援について	審査終了

「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。



編集後記

市議会公式Xの活用、各議員の人となり
がわかる発信、動画を使った広報の検討な
ど、様々な角度から市議会をご覧いただ
けるよう、広報機能
強化を続けていま
す。議会への傍聴
にもぜひお越し
ください。



編集：広報広聴会議(◎=委員長、○=副委員長)
◎松岡和行／○加藤ゆうすけ／池田徳重／
高橋いずみ(当日欠席)／大貫次郎／
堀りょういち／小幡沙央里／川本 伸／
土田弘之宣／ふじそのあき／天白牧夫

市議会だよりに関するアンケートにご協力をお願いします。

市議会だよりは、横須賀市議会全体としての動きをわかりやすく市民の
皆さんにお伝えできるように、令和2年5月にリニューアルいたしました。
リニューアル後5年が経過したので、読者の皆さんにデザインや記事内容
などについての簡単なアンケートを実施します。

アンケート結果は、今後、市議会だよりの編集を行う上で参考にさせて
いただきます。ぜひ、率直なご意見をお寄せください。アンケートは右の
二次元コードか市議会HPからご回答をお願いします。操作方法などご不明
な点は、ご遠慮なく市議会議会局までお問い合わせください。

市議会議会局議事課 046(822)9394

登録不要!
2~3分で
回答できます!
12月13日まで受付中!

